

がついつか
ほん
11月5日のきゅうしょくの本
(こくとうお
黒糖蒸しまんじゅう)



ちょうない わかもの あつ
町内の若者の集まりで、きれいな生き物の話が^{い もの はなし おおもり}大盛り
上がり。「おれは、へびもおばけもこわくないや。」とみんな
を馬鹿にする“松つあん”が、唯一^{ゆいいつ}こわいものは「まんじゅ
う」だと打ち明けたのですが…？

え どじだい ゆうめい こてんらくご ^{せかい}
江戸時代の有名な古典落語、『まんじゅうこわい』の世界
が、テンポの良い言葉と絵で再現された落語絵本です。

きゅうしょく ^{こくとう} ^{ふうみ}
給食では、黒糖とこしあんの風味がこわーいうまーい、
まんじゅう風蒸しパンを作りました。

らくごえほん
落語絵本『まんじゅうこわい』

作：川端 誠

出版社：クレヨンハウス

